

ユニセフ活動を学ぶメニューの提案

《30分コース》

1. DVD「ユニセフと地球のこどもたち」(14分)
「いのちと水」(12分) を見る。
2. 感想を交流する。

《60分コース》

1. まず30分コースで学ぶ。
2. ユニセフ手帳を読み合わせる。
 - (1) ユニセフってなあに？
 - (2) 保険・・・子どもの命と健康を守る。
 - (3) 栄養・・・栄養を十分にとれるようにする。
 - (4) 水と衛生・・・すべての人に安全な水と衛生的な生活を！
 - (5) 教育・・・子どもたちが学校に行けるようにする。
 - (6) 保護・・・子どものくらしを守る。
 - (7) 緊急支援・紛争や自然災害で苦しむ子どもたちを守る。
 - (8) 日本もユニセフに助けてもらっていたんだよ。
 - (9) 100円でできること。100円がたくさんあつまると。
 - (10) わたしたちにできること。
 - (11) ユニセフはその国の政府と協力して子どものための活動をしています。

《90分コース》

1. 60分コースで学ぶ。
2. ユニセフワークブック「地球のともだち」を使って考え合ってみる。
 - (1) 「水とトイレがなかったら」を考えてみる。
 - ① 私たちが使っている水はどこからやってくるんだろう？
 - ② 私たちは毎日どれくらいの水を何のために使っているんだろう？
 - ③ 世界各国の安全な水を手に入れられる割合を調べてみよう。
 - ④ それぞれの国では安全な水を確保するためにどんな方法をとったらよいだろうか？
 - ⑤ トイレのない生活を想像してみよう。
 - ⑥ 「経口保水液」を作ってみよう。
 - (2) 「世界の問題とわたしたち」を考えてみる。
 - ① ユニセフのデータを見ながら国民1人当たりのGNI（1年間で、あるひとつの国が生み出している収益をその国の人数で割った金額）が365ドル（1年は365日だから）より少ない国、また500ドルより少ない国、3万ドル以上の国を調べてみよう。
 - ② ①ででてきた国と私たちの日本とのつながりを調べてみよう（輸入など）。
 - ③ 貧困は人びとの生活にどのようなことをもたらすだろう？
 - ④ 森林は世界のどこに広がっているんだろう。そして森林は地球環境にどのような役割をはたしているんだろう？
 - ⑤ ユニセフのデータをみながら人口増加率が2.5%以上の国を世界地図シートを使って色塗りをしてみよう。また、調べた国の5歳未満児の死亡率の順位を調べてみよう。
 - ⑥ 今までしらべてきた「貧困」と「人口増加」「環境の問題」との関わり合いがわかったかな？
今度は、この関係を断ち切るための方法を考えてみよう。